

世界へ開く創造の窓

エミリー・ディキンソン資料センターは、平成13年に国際交流活動の推進などを目的に町立図書館に設置され、ことし20周年を迎えました。
資料センターでは、この節目の年に、皆さんにより親しんでいただけるよう、「世界を開く創造の窓」をメインテーマに、3つのサブテーマ「エミリーの世界に触れる」「異文化を理解する」「創造性を育む」に沿って、様々な企画を展開しました。

エミリーの世界に触れる 異文化を理解する

町立図書館で開催中の企画展「エミリーと賢治 宝石に秘めた世界」でも、エミリーと賢治の世界に注目し、二人の作品を比較しながら「エミリーの世界に触れる」きっかけ作りを行っています。
また、本年度初めには企画展「本で旅するアマス・マサチューセッツ・ニューイングランド」、子ども向け企画展「絵本でくらべよう！えいごとにはんど」を開催し、「異文化を理解する」第一歩となるよう展示を工夫しました。



エミリー・ディキンソン (1830-1886)

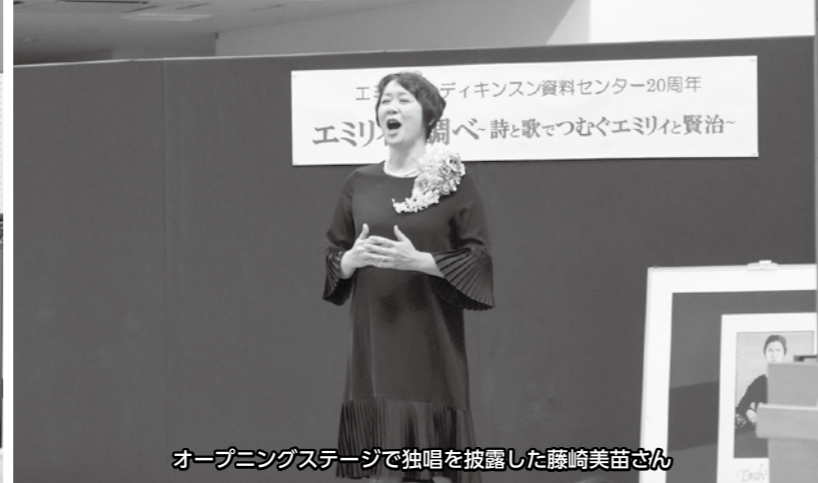
名士の家に生まれ、当時の女性としては最高の教育を受ける。自然、人生、愛などをテーマとした詩が多く、生前は10篇の詩を発表したのみだったが、死後遺品の中から大量の詩が発見された。今ではアメリカの生んだ最も優れた詩人のひとりに数えられている。

町立図書館を会場に11月6日、「エミリー・ディキンソン資料センター20周年『エミリーの世界に触れる』」が開かれました。歌でつむぐエミリーと賢治」が開かれました。町の姉妹都市である米国アマス・マサチューセッツ州の詩人、エミリー・ディキンソンと、岩手県出身の詩人で童話作家の宮沢賢治との類似点に着目し、大阪樟蔭女子大学武田雅子名誉教授と宮沢賢治記念館の牛崎敏哉学芸員が解説。

そのほか、町出身の音楽家・藤崎美苗さんがオープニングで独唱を、声優・桑島法子さんが賢治やエミリーの詩を朗読し、訪れた約70人の来場者を魅了しました。



エミリーと賢治の朗読を披露した桑島法子さん



オープニングステージで独唱を披露した藤崎美苗さん



金ケ崎と賢治のつながりを解説する牛崎学芸員



来場者の質問に笑顔で答える藤崎さんと桑島さん



2人の共通性について解説する武田名誉教授

来場した氏家璃乃さん(金中1年)は、「声優を指しているが、表現の仕方や動作を勉強できて良かった。これからもエミリーや賢治の作品を読んで、クラスのみんなんにも魅力を伝えていきたい」と目を輝かせました。

■つながりを探る
これまで、金ケ崎と賢治とのつながりは注目されていませんでしたが、牛崎学芸員は、金ケ崎と賢治のさまざまなつながりについて解説しました。

また、武田名誉教授は、エミリーと賢治の共通点について分かりやすく解説しました。

《牛崎学芸員の解説》
賢治は「春と修羅」を出版した直後の大正13年4月に、六原の軍馬補充部(現在の県立農業大学校)を訪問し、その体験が「軍馬補充部主事」という詩に表現されたと考えられます。賢治作品に多く登場する種山ヶ原の馬も、六原で飼育されていた金ケ崎ゆかりの馬です。

「エミリーの調べ」来場者の声

来場者アンケートより抜粋

ディキンソン、賢治、桑島さん、藤崎さん、研究者の先生方との関係は金ケ崎の財産ですね。

「詩」というものは読んだ時の印象やそれに伴う色々なイメージも大切だと思いますが、解説によりその時の背景を学んだ上で読むとまた異なった印象を受けました。

とても素敵な時間で、金ケ崎町民で良かったと思えました。

町民歌は初めて聞き、朝、夕に流れるスピーカーの曲のナゾがとけましたし、エミリーを今回初めて知り大変興味を持ちました。

また、藤崎さんの声の美しさに衝撃を受けたほか、法子さんの情景がみえるような朗読にそれぞれプロの技に酔わせてもらいました。

《武田名誉教授の解説》

武田名誉教授は「エミリーと賢治が最も似ているのは、言葉や表現を追求し続けたところ」と話しています。二人には「宝石」などのテーマが共通する多くの作品や、幅広い分野の高度な教育を受けたという環境の共通性も見られますが、自らの創造性を磨き続けたことが大きな共通点であるといえます。

図書館は、ことし7月、ブラックホールの研究などで著名な国立天文台水沢の本間希樹所長を迎え、その創造性の秘密に触れるト

クイイベントを開催。「創造性を育む」きっかけづくりに取り組まれました。

■創造性を育む世界へ
急速に進展するグローバル化への対応が必要な今日。エミリーの世界に触れることで、国際理解が深まり、新たな時代を創造するきっかけとなる、町民の皆さんにとつての「世界へ開く創造の窓」となるよう、図書館・資料センターはこれからもさまざまな企画に取り組んでいきます。

町立図書館、エミリー・ディキンソン資料センター
(☎41-1900)